

令和8年度（2026年度）入学者

神戸大学理学部 生物学科総合型選抜

学力試験では測れない個性や積極性を重視します

募集人員：3名

令和7年（2025年）

11月 願書受付・第1次選抜（書類選考）

12月 第2次選抜（小論文、面接・口頭試問）

令和8年（2026年）

1月 最終選抜（大学入学共通テスト）

上の日程は予定です。出願にあたっては、必ず募集要項で確認してください。

第1次選抜

調査書、志望理由書、活動報告書により書類選考を行います。
調査書の全体の評点平均値が4.0以上であることが出願要件です。

第2次選抜

第1次選抜合格者のみに対して、「小論文」、「面接・口頭試問」を行います。小論文では、生物学を題材とした設問に対し、基礎的な生物学の知識と洞察力を問います。面接・口頭試問では、積極性・協調性・将来性について総合的に評価します。

最終選抜

第2次選抜合格者に対して、出願要件で指定した大学入学共通テスト6教科8科目の得点の合計により最終合格者を決定します。

人物重視の選考

一般入試との併願が可能

お問い合わせ

神戸大学 理学部 教務学生係

TEL: 078-803-5767

募集要項は2025年7月中旬に発表する予定です。

入試情報



神戸大学理学部生物学科総合型選抜入試について

理学部生物学科は、平成31年度入試から神戸大学全体で取り組む特別入試の一環としてアドミッション・オフィス（AO）入試を始めました。令和3年度（2020年度実施）の入学試験から、「総合型選抜」と名称が変更になりました。

この入試では多面的に学力を評価します。そのため、書類審査、小論文、面接・口頭試問により、学生の思考力・判断力・表現力や学習意欲・主体性などに重きをおいて選抜します。そして、入学後の学修に必要な「知識・技能」を有していると評価される、大学入学共通テストの成績がある基準を満たした人を合格者とします。大学入学共通テストの受験科目については、令和7年7月公開予定の募集要項をご参照ください。

理学部 総合型選抜入試は、書面のみでは測れない対面による選考を重視するため、志望理由や高等学校時代の様々な活動の経歴、さらに理学部に特化した適性を見極めるため、受験生に対して面接・口頭試問を課します。

理学部生物学科が求める学生像

生物学は我々ヒトを含む生き物を対象とした親しみやすい学問ですが、「生命とは何か」という自然科学において最も難しい問題の一つを解き明かそうとしている学問でもあります。生物学を学び修めるためには、すべての生物に共通する根本原理の解明から、生物多様性が創出・維持される仕組みの理解に至るまで、多角的な視点で生命現象を捉え、理解しようとする姿勢が重要になります。これに鑑みて、理学部生物学科では次のような学生を求めています。

- ・ 真摯な姿勢で物事に取り組み、広い知識と豊かな経験を得る努力を続けられる学生
- ・ 多様な生命現象に対する探究心や洞察力をもち、創造力をもってその仕組みを理解しようとする学生
- ・ 国際社会における協調的な科学の発展の重要性を理解し、共通言語として用いられる英語での表現力・コミュニケーション能力を有する学生
- ・ 生物学の知識と実験・観察手法を身につけ、かつ応用力をもって課題の解決に努める学生

以上のような学生を選抜するために、理学部生物学科では書類審査、小論文、面接・口頭試問、大学入学共通テストの成績により、学生の知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・協働性、関心・意欲を多面的に評価します。

理学部総合型選抜入試 Q & A

Q1. 総合型選抜入試ではどのような点が評価されますか？

A1. 人物重視の選考を行うため、具体的な評価点を挙げることは難しいですが、求める学生像や総合型選抜入試の概要、募集要項に書いてある内容が参考になります。

Q2. 総合型選抜入試は専願ですか？

A2. 総合型選抜入試は専願ではなく、他の一般入試の出願をすることはできます。しかし、総合型選抜入試の出願要件に、合格した場合は入学することを確約できる者ということが挙げられているので注意してください。

Q3. 総合型選抜入試の不合格者が、一般入試を受験した場合不利にならないですか？

A3. 総合型選抜入試での不合格が、一般入試に不利に働くことはありません。

Q4. 大学入学共通テストによる最終選抜はなぜ必要なのですか？

A4. 入学後の学修に必要な学力を担保するためです。

Q5. 小論文や面接・口頭試問に対して準備すべきことはどのようなことですか？

A5. 小論文や面接・口頭試問では、基礎知識を問うことに加えて、皆さんがこれまでに培ってきた科学的思考力や応用力等を評価します。教科書の内容を勉強するだけでなく、得られた知識に基づいて論理的に思考したり、判断したりする訓練をしておいてください。また、面接・口頭試問では特に、限られた時間の中で、自らの考えを論理的かつ、わかりやすく伝えるための表現力が求められます。7月頃に発表予定の入学者選抜要項も参考にして準備を進めて下さい。

Q6. 高校の成績（評定平均値）は評価対象になりますか？

A6. 書類審査の対象に含まれます。

Q7. SSHや国際科学オリンピック等での成績は評価対象になりますか？

A7. 書類審査の対象に含まれます。

Q8. 既卒生も出願できますか？

A8. 高等学校又は中等教育学校を2023年4月から2026年3月までに卒業又は卒業見込みの者が出願できます。

Q9. 総合型選抜入試で合格した学生と、それ以外の学生とでは、入学後の学修やカリキュラムなどは異なりますか？

A9. 両方で、入学後の学修やカリキュラムに違いはありません。

Q10. 高校で生物学を履修していることは必須ですか？

A10. 必須ではありません。しかし、「生物学科が求める学生像」に十分に留意してください。ただし、理数系科目に関していえば、大学入学共通テストの利用科目として、数学は「数学Ⅰ, 数学A」と「数学Ⅱ, 数学B, 数学C」、理科は「物理」「化学」「生物」「地学」から2科目は必須です。また、大学入学共通テストの「情報Ⅰ」の受験も必須となります。

Q11. 大学入学共通テストについてはどの科目を選択すべきですか？

A11. 数学、理科以外の大学入学共通テストの科目は理学部総合型選抜入試の概要や理学部総合型選抜入試募集要項に、利用する教科、科目、配点の詳細が掲載されていますので、そちらを参照してください。

Q12. 小論文の過去問を手に入れることはできますか？

A12. 理学部生物学科HPの「過去の試験問題 (<http://www.edu.kobe-u.ac.jp/fsci-biol/admission/exam.html>)」から入手できます。

以下の日程（予定）で説明会を開催します（予約不要）

第1回：2025年4月19日土曜日

第2回：2025年8月6日水曜日（予定） *オープンキャンパスの一環として実施します

場所：神戸大学理学部（予定）

詳細は神戸大学理学部ホームページの「入試情報」でお知らせします